

庄和北部地域 学校再編について



吉田 稔
議員

県内初の義務教育学校「江戸川小中学校」が、平成31年4月9日に開校します。1年生から9年生までの160名で特色ある独自の教育活動に取り組みます。

今後、江戸川小中学校がどのような学校を目指すのか、市の考えを伺います。

○教育長

入学してから4年間、1年生から4年生で学びの基本の習慣化を図り、また卒業までの2年間、8年生と9年生では自己実現への学びを重点として、生徒が自らの生き方を見つめ、主体的に学び、応用する力を培います。その間をつなぐ3年間、5年生から7年生は、心身ともに大きく成長し、変化する時期です。人間関係の悩みを抱えたり、学習内容に苦手意識を持ち始めたりする子も出てきます。この大きな変化の時期に地域、保護者にも支えられ、安定し

た学習環境の中で子どもたちの学力を伸ばせる理想を掲げた学校が江戸川小中学校です。また、発達段階の異なる子どもたちが一緒に生活する江戸川小中学校では、1年生から9年生までの子どもたち同士がさまざまな場面で伝え合い、学び合い、育ち合い、思い合いを通して、考え方や視野を広げながら、うれしい体験を積み上げて、春日部メソッドを具現する理想の学校を目指してまいります。

このほか
○庄和インター周辺地区について

教員の働き方 改革について



石川 友和
議員

昨今、国や県でも取り上げられている教員の勤務時間超過について、私も何とかより良い環境で先生方に働いていただきたいと切に願っており、最高の環境で働けてこそ、最高のパフォーマンスで子どもたちに指導ができるものと思いい今回この質問に至りました。

文部科学省の中央教育審議会の内容を踏まえ、埼玉県業務改善方針が平成31年3月末を目途に策定されることが分かりましたが、春日部市における教員の働き方の現状と課題について伺い、それらを踏まえ春日部市の今後の教員の働き方改革について教育長に伺います。

○学務指導担当部長
本市小中学校教職員の働き方の現状は、文部科学省が示している1か月の上限45時間を11時間3分超過となることから、長時間勤務が課題であると捉えています。対応としては、学校及び教職員の業務範囲の明確化を図ることや、会議や行事、校務分掌の見直しで在校時間短縮に努めるとともに、在校時間が長い教職員に管理職が個別指導する等、勤務環境を整備していきます。

○教育長
使命感、責任感に燃える教職員の職務を遂行することができる環境を整え、授業の質の向上を目指すことが働き方改革を進める上で重要なことだと考えています。

このほか
○より便利で市民に喜ばれる公園を目指して

江戸川小中学校について



榛野 博
議員

県内初の義務教育学校となる江戸川小中学校の開校を目前に、改めて特色ある学校づくりを目指し、学力向上を指した地域との連携の一つとして、「家庭と連携した家庭学習」とは具体的にどのようなものか、また、今回同時に武里南部地域の学校再編により、春日部南中学校も開校します。今後、この2つの学校再編をモデルに春日部市内の他の地域でも学校再編が進んでいくのでしょうか。市内の他の地域の学校再編について、市の考えを伺います。

○学務指導担当部長
地域との連携の基本は家庭との連携、地域からの信頼の基本は家庭からの信頼であると考え、地域と連携した学力向上に取り組めます。具体的には学校で作成した9学年共通の家庭学習の手引きを活用し、家庭、学校の両者による見届けと評価をしながら、子

どもたち一人一人の学力の向上を目指してまいります。

○教育長

今後のその他の地域の学校再編につきましても、公立学校の強みは「地域を持っていることである」を基本とし、それぞれの地域の実情に合わせて、地域の意見を伺いながら、①まちづくりとしての学校再編、②学校の適正規模を目指す学校再編、③小中一貫教育推進のための学校再編、④特色ある学校づくりとして学校再編の4つの視点をもとに進めていくべきものだと考えています。



江戸川小中学校

デマンド交通の導入で、
高齢者の外出機会の確保を



大野とし子
議員

高齢者の皆さんから、車の免許を返納し、タクシー通院で経済的に大変、今の春バスでは時間が合わない、せめて駅までの交通網を充実してほしいとの声を多くいただきました。高齢者や障害者などの交通弱者の交通施策は重要です。近隣市でも久喜、白岡、幸手、加須と多くの自治体がデマンド交通を取り入れています。春日部市のまちづくりの根幹は、コンパクトシティプラスネットワークの都市構造とされています。私はコンパクトシティに賛成の立場ではありませんが、機能を市街地に集約し、公共交通で結ぶというなら、市街地以外の地域の交通網の充実は求められます。そこで、春日部市にも交通不便地域にデマンド交通の導入をと考えますが、市の考えを伺います。

○都市整備部長
デマンド交通の導入について

では、春日部市地域公共交通活性化協議会の検討において、地域の特性や交通状況を総合的に判断し、実施すべきで、デマンド交通は本市にはなじまないものと結論づけており、導入は考えていません。

○市長

本市の公共交通は、すべての関係機関と協議した中で、高齢者の対応はもとより、あらゆる世代にとって利便性の高い公共交通として対応しています。

このほか

○庄和地域東武線以南に消防分署を



デマンドバス（イメージ）

改正入管法対策について



井上 英治
議員

昨年暮れ、国会で入管法が改正され、外国人労働者が増大します。自治体で混乱しない対策を期待します。例えば、国民健康保険では滞納、保険証の使い回し。このほかにも、生活保護の悪用、各種社会制度の抜け穴利用、治安悪化が報道されています。日本では市民税算定の際の扶養控除に人数制限や海外送金に制限がなく、悪用されやすくなっています。意図的に所得を住民税非課税まで下げれば各種保険の減免、公営住宅家賃や保育所保育料の減額などが受けられることとなります。

○総合政策部長
市民とは市内に居住し、通

勤し、通学し、または活動する個人及び団体としています。条例の目的として掲げるまちづくりには、そこに生活の本拠を持つ住民だけではなく、春日部市において多くの時間を過ごす通勤、通学者やその地域で活動する市民団体にも関わるものです。引き続き、暮らしやすいまちの実現に向け、多くの市民の皆さまと一体となり、取り組んでいきたいと考えており、市民の定義を変更する予定はありません。

このほか

○児童虐待を防ぐにはどうしたら良いのか

本会議の傍聴を希望される方は、市役所本庁舎3階の傍聴者受付で、住所及び氏名をご記入の上、傍聴券を受け取り、傍聴席に入場してください。
傍聴席は56席（車イス傍聴席2席含む）となります。
本会議は、通常午前10時から開催します。

次の定例会は
5月28日（火）
開会予定です

閉会中の委員会活動

▽議会運営委員会

2月13日
平成31年3月定例会の運営について

▽議会改革検討特別委員会

1月16日
一般質問における制限時間について

2月6日
一般質問における制限時間について

議会報告会について
議場内の設備等について
常任委員会視察における執行部の随行等について

▽広報広聴委員会

3月18日
議会だより第55号について
4月4日
議会だより第55号について

▽図書室運営委員会

4月4日
平成30年度図書費決算について

平成31年度図書費予算（案）について

4月4日

平成31年度図書費予算（案）について

平成31年度図書費予算（案）について

今定例会傍聴状況

合計	14	12	11	8	6	5	3 / 1	28	26	25	22	21	2 / 18	月日
175	4	11	59	32	27	28	0	0	0	3	2	4	5	傍聴者数
	討論・採決	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	委員会	委員会	質疑	質疑	質疑	質疑	上程・説明	主な日程

傍聴して一言

初めて参加いたしました。浸水、市長と議員の関係、外国人の対応、健康問題等、多数の問題に議員の皆さんが真剣に取り組んでいただいているのがよく理解できました。
男性・79歳

質問する方も答弁する方もしっかりと調べて行っていることに感心しました。国会答弁を見ていると、やじや相手をばかにしたやり取りが多いので、春日部市議会の紳士的な対応はとてもよかったです。
男性・67歳

本日は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。春日部市の目指している方向を感じることができ、思っていたよりも明るい感じで行っていたのでとても勉強になりました。
男性・21歳

初めて議会というものを傍聴させていただきました。印象として市民の皆さんの議会への関心が高いことに驚きました。多くの市民の方々が傍

聴に参加されており、市民の声が直接届いているのだなと感じました。
男性・21歳

初めて議会をする様子を見させていただきました。今回は一般質問でしたが、議案等の内容の議会にも参加させていたいただきたいと思いました。
男性・21歳

私は今まで議会を傍聴したことがなく、詳しくどのようなことが議論されているのかわかりませんでした。本日傍聴をして、一般市民の意見を聞き上げ、詳しく説明をしていてとても興味深くなりました。また議会を傍聴して、専門的かつわかりやすい説明を聞いて得られるものを得たいと思います。
男性・21歳

官学連携や北春日部駅周辺地区土地区画整理事業など、私たち大学生にとって身近な

課題についての話を聴くことができ、とても勉強になりました。また、自分の身近なところにもさまざまな課題があるということに気付くことができました。人ごとではなく、自分のこととして考えなければならぬと改めて感じました。
女性・21歳

大学生政策提案コンテストについて、今回議会を傍聴させていただいたことで初めて知ることができました。自分の通っている大学も参加しているのに知らなかったことから、まだまだ認知度が低いのではないかと思います。北春日部駅周辺地区土地区画整理事業については、駅を利用している学生としてとてもいいと思います。しかし、何年を目安に行うのか、学生交流の場としてどのようなものを考えていくのかが気になりました。駅の近くにカフェや食事のできるところがあるといいなと思いました。本日はありがとうございました。
女性・21歳

※割愛させていただいた部分もあります。

編集後記

青葉若葉の好季節、皆さま、健やかに過ごすごしのことご拝察いたします。

3月定例会では、平成31年度の当初予算のほか、犯罪被害者を支援するための条例制定等の議案が採択されました。これは、基本理念とともに被害者の方への見舞金支給を規定している先進的なものだと思います。新元号も「令和」となりました。新たな時代も住民福祉の増進のため、議員一同、協力して取り組んでまいります。

広報広聴委員会

- 委員長 古沢 耕作
- 副委員長 坂巻 勝則
- 委員 榛野 博
- 委員 石川 友和
- 委員 今尾 安徳
- 委員 吉田 稔
- 委員 鈴木 一利
- 委員 武 幹也
- オブザーバー
- 議長 鬼丸 裕史
- 副議長 荒木 洋美

〒344-8577

埼玉県春日部市中央六丁目2番地

春日部市議会

TEL 048-736-1111 (代表)

内線 3116

